

愛教大生芸術に趣向

卒業修了制作展が開幕

愛知教育大(刈谷市) 教員養成課程美術選で美術や工芸を学ぶ学生らによる「卒業修了制作展」が十五日、市美術館で始まった。十約二百点の力作を出九日まで。入場無料。展。彫刻、絵画、ガラス



個性豊かな作品が並ぶ愛知教育大による卒業制作展の会場。刈谷市美術館で



写真や映像作品が並ぶ名古屋学芸大映像メディア学科による作品展。刈谷市総合文化センターで

ス、染織、プロダクトデザインなど、幅広い分野の作品が並ぶ。ヤギやゴリラの彫刻や妖怪を現代風にアレンジした絵画など遊び心にあふれた作品から、細かい作業が光る陶芸作品まで個性豊か。手の体温で色が変

わる「カメレオンのつみき」や視覚障害者のために「あいっえお」をかたどった木工作品など、教員養成系大学らしく、子どものために考えられた作品もあった。(土屋晴康)

四年の石橋朗聡さん(ニ)は「バラエティ豊かな作品が集まった。いろんな作品があるのでぜひ見てほしい」と来場を呼び掛けた。